

木材の輸入自由化までの輸入制度の経緯

	ラワン材		ソ連材		米材
	丸太	製品	丸太	製品	
昭和23年					
24	総司令部管理の外貨勘定による				
25	FA(1月)	FA(1月)	FA	FA	FA
26	↓ AA(1.1)		↓	↓	↓
27	↓		↓	↓	↓ AA(4.1)
28	↓		↓ (求償貿易 で初輸入)	↓	↓ FA(4.1)
29	↓ FA(4.1)		↓	↓	↓
30	↓		↓	↓	↓
31	↓		↓	↓	↓ AA(1.1)
32	↓		↓ チェック AA(4.1)	↓	↓
33	↓		↓	↓	↓
34	↓		↓	↓	↓
35	↓ AA(1.1)		↓	↓	↓
36	↓	加工材 のみ AFA (9.2)	↓ AA(1.1)	↓	↓
37	↓	製材合 板単板 AFA (1.11)	↓	↓ AA(4.4)	↓
38	↓		↓	↓	↓
39	↓		↓	↓	↓

注：「FA」とは外貨資金割当制，「AA」とは自動承認制，「AFA」とは自動外貨割当制で実質的にはAAと共に自由化を意味する。

29年4月からは，加工貿易枠が発足している。()は月日。

出所：『南洋材史』日本南洋材協議会。